

みよし議会だより

第132号

2021年11月1日

発行／みよし市議会

編集／議会広報広聴特別委員会

さすな



目次

3年9月定例会報告	P 2
議決結果・賛否一覧	P 3
常任委員会報告	P 4 ~ P 6
議会運営委員会活動報告	P 6
9人が市政を問う（一般質問）	P 7 ~ P 15
特別委員会活動報告	P 16

■石川家住宅
(みよし市景観百選から)

詳しくはこちら▼



令和3年第3回定例会（9月議会）報告

9月議会は9月9日(木)～30日(木)の22日間の会期で開催。令和3年度補正予算4件、条例の一部改正1件、工事請負契約2件、同意2件、決算認定6件、報告2件が審議されました。主な内容を報告します。(千円以下切り捨て)

○総合体育館大規模改修（12期）建築工事
2億4310万円

同意

○みよし市名誉市民に久野知英氏を推挙しました。

○教育委員会の委員の選任について
加藤知子氏を選任しました。
(任期令和3年10月1日から)

報告

○監査委員報告

監査委員から令和2年度一般会計、特別会計、公営企業会計の決算について、全て適正に処理されているものと認められる。また、健全化判断基準・資金不足比率を審査し、いずれも良好な状態にあり、本市の財政の健全性は高いものと報告がありました。

○工事変更請負契約の締結
助生住宅大規模改修（3期）建築工事
サンアート大規模改修工事
(建築・電気・舞台機構・機械設備)

特別会計補正予算

○国民健康保険特別会計補正予算
(第1号)

歳入歳出に7900万円を追加し、
予算総額43億7425万円とします。
○介護保険特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出に6875万円を追加し、
予算総額28億2245万円とします。

令和2年度決算認定

○一般会計

○国民健康保険特別会計
○介護保険特別会計
○後期高齢者医療特別会計
○下水道事業会計
○病院事業会計

工事請負契約の締結

○三吉小学校大規模改修（2期）建築工事
※専決処分の承認
増額 2192万円

条例の一部改正

○みよし市個人情報保護条例の一部を改正する条例

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正に伴い、保有個人情報を訂正した場合の通知先に係る規定を整理するためです。

一般会計補正予算(第5号) 一般会計補正予算(第6号)

※第5号は専決処分の承認

○歳入歳出に17億5475万円を追加し
予算総額274億9368万円と
します。主なものは次のとおりです。

歳入

○国庫支出金 2億9290万円
○県支出金 140万円
○財産収入 1292万円
○繰越金 14億4751万円

歳出

○予防接種事業 2億7973万円
○市民活動センター管理運営事業 430万円
○公共交通推進事業 3674万円
○交通安全対策事業 900万円
○基金積立金 12億300万円
○地域包括支援センター整備事業 1300万円
○繰越金 861万円
○放課後児童健全育成事業 162万円
○保育園整備事業 1119万円
○子育て支援センター運営事業 2595万円
○道路維持管理事業 1億3500万円
○準用河川維持事業 1000万円
○都市計画道路整備事業 650万円
○消防施設整備事業 1009万円



◆令和3年第3回定例会 議決結果・賛否結果一覧

議案番号等	議案名	議決日	議決結果	新世紀の会										凌雲会			市民フォーラム	公明党	日本共産党	浮き雲会		
				河合利彦	増岡義弘	塚本直樹	林文夫	福安金之助	広瀬裕久	塚本克彦	藤川仁司	水野隆市	小嶋立夫	眞子伸生	加藤孝久	水谷正邦	岡本守直	渡邊郁夫	高木和彦	阿部憲明	青木直人	牧田充生
議案第43号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度みよし市一般会計補正予算(第5号))	9月30日	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて(工事変更請負契約の締結について(三吉小学校大規模改修(2期)建築工事))	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	みよし市個人情報保護条例の一部を改正する条例	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第46号	令和3年度みよし市一般会計補正予算(第6号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	令和3年度みよし市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和3年度みよし市介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	工事請負契約の締結について(総合体育館大規模改修(1,2期)建築工事)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	みよし市名誉市民の推挙について	9月9日	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	教育委員会の委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和2年度みよし市一般会計歳入歳出決算認定について	9月30日	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
認定第2号	令和2年度みよし市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
認定第3号	令和2年度みよし市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
認定第4号	令和2年度みよし市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
認定第5号	令和2年度みよし市下水道事業会計決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和2年度みよし市病院事業会計決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は議決に加わらない

※表示は【賛成：○】【反対：×】【退席：退】【本会議欠席(早退を含む)：欠】です。
 ※議長は通常採決には参加しませんが、採決結果が可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

予算決算委員会報告

委員長：林 文夫

主な審査内容

一般会計補正予算（第5号）

Q 新型コロナウイルスの接種希望者に対する予算の確保は。

A 2回のワクチン接種目標に対する未接種者の約1万人分の執行経費は今回の補正予算で確保できます。

一般会計補正予算（第6号）

Q さんさんバス停留所の時刻表・屋根・ベンチの設置の考えは。

A 時刻表はすべてのバス停に設置、「雨よけ」や「ベンチ」など、待合環境の整備は、道路管理者等との協議を整え、利用者の多いバス停から順次予算の範囲内で整備します。

Q おかよし地域包括支援センター開設の準備状況は。

A これまでの担当のきたよし地域包括支援センターを交えた打ち合わせや配属される職員に対する研修会の実施で円滑業務に向け準備を進めています。通学路の安全対策や危険箇所を把握し市道の維持管理を実施しているか。

A 補修が必要な箇所、危険箇所は日常的なパトロール等で把握し、舗装修繕は道路維持管理指標調査により交通量や劣化具合等の判断を進めています。現在は優先して緊急輸送路を整備していますが、劣化の進行が著しい危険な路線は随時修繕するため補正予算を計上しています。危険箇所等は発見次第、応急的な修繕を実施し安全確保に努めています。

一般会計歳入歳出決算認定

Q マイ・シティ・レポートの投稿件数と問題解決は。

A 運用から9か月間に合計50件の投稿があり、部門別は、道路32件、公園18件です。

50件の内、要望事項等レポート対象外を除くすべての投稿において対応しており、道路部門は対応済が20件、対応中が2件、外部機関への取り次ぎが7件で、公園部門は対応済が12件、対応中が4件、外部機関への取り次ぎが1件です。

Q 市民病院への経営安定化負担金額の要因は。

A 令和2年度の負担金は4億413

9万9千円、3月補正で2億2150万4千円を増額しています。その要因は新型コロナウイルス感染症の影響により、入院、外来患者の減少のため、その減収分の補てんによるものです。

Q リサイクル量などの実績は。

A 3箇所のリサイクルステーションの回収実績は、令和元年度が184万970kg、令和2年度が173万5504kgで10万5466kgの減です。

減少の理由は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は4月24日から約1ヶ月間の施設の臨時閉鎖が考えられます。開設日数は、令和元年度が360日、令和2年度が329日で、1日当たりの回収量は令和元年度が5113kg、令和2年度が5275kgとなり、1日当たりの回収量は162kg増加し、回収実績は伸びています。

Q ビジターセンターの在り方見直しの検討は。

A 年1回「ビジターセンターあり方検討委員会」を開催し、展示物や活用方法を検討しています。また、本年度は事務事業の外部評価により意見を聞いています。今後も展示物を含め、ビジターセンターのあり方について検討

します。

介護保険特別会計歳入歳出決算認定

Q 介護保険事業への新型コロナウイルス感染症の影響は。

A 認定率の伸びに応じて給付費も伸びており、コロナ禍においても必要な介護サービスは継続して提供されています。福祉用具購入費と住宅改修費が大きく伸びており、在宅時間が増えたことがその要因と考えられます。



◎リサイクルステーション（三好公園第4駐車場北）

総務協働委員会報告

委員長：渡邊 郁夫

主な審査内容

議案第45号みよし市個人情報保護条例の一部を改正する条例案

改正理由「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律」の一部改正に伴い、保有個人情報等を訂正した場合の通知先に係る規定を整理するために必要があるからです。

Q 「総務大臣」を「内閣総理大臣」に書換えたことにより何が変わるのか。

A デジタル庁が設置されたことに伴い、情報提供等記録に含まれている個人情報等を訂正した場合に、訂正したことを通知する相手先が「総務大臣」から「内閣総理大臣」に変わることになります。

Q 3者で情報を共有していたものが、管理が一本化されたということか。

A 3者での管理は変更ありません。今回の変更は通知の相手先が総務大臣が内閣総理大臣に変わったものであり、情報提供元と情報提供先はこれまでと同様の管理となります。

委員会活動報告

みよし男女共同参画プラン「パートナー」勉強会を実施

年間テーマではダイバーシティの推進を調査研究しています。重要な一端を担う男女共同参画プラン「パートナー」を全委員と共に勉強会を開きました。「第2次みよし市総合計画」に示されている本市の将来像の実現に向け、「みよし市男女共同参画推進条例」に掲げる4項目、「男女が性別による差別的扱いを受けることなく、個人としての尊厳が重んじられること」などをプランの基本理念とし、各種施策を展開しています。プランの背景や基本理念や体系、内容、目標、現在の施策について学びました。今後は、他市町のダイバーシティ推進状況を調査します。



◎男女共同参画プラン「パートナー」

文教厚生委員会報告

委員長：塚本 克彦

主な審査内容

工事変更請負契約の締結について（三吉小学校大規模改修2期建築工事）

Q 専決処分とした理由は。

A 6月24日にアスベスト分析調査を実施したところ、7月14日にアスベストの含有が判明しました。7月16日に工事の第一回変更協議を行い積算金額を算出したところ、追加工事が1千万円を超過することが判明しました。

児童の安全安心を考え、夏休み期間中の完了とするため早急な工事着工が必要なことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分が適当と判断しました。7月20日に議会の各会派代表者、文教厚生委員長への報告を実施し、7月21日に専決処分及び変更契約を行いました。工事は8月31日までに完了しています。

Q 実施設計においてアスベスト調査が入っていない理由は。

A 調査は設計ではなく工事に含んであります。今後は設計の段階で現場をよく確認し、設計の中に組み込むよう検討していきます。

委員会活動報告

年間調査活動テーマ

「高齢者の健康寿命延伸を目指す

施策の推進について」

○フレイル予防や認知症対策、高齢者の居場所づくりなど地域包括支援センターを活かした事業について調査研究
○7月13日、本市の取組として長寿介護課、保険年金課、健康推進課より、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進事業について説明を受けました。その後、先進市調査の検討を行い、3市町を選定し、資料提供を受け、今後検討していきます。



◎三吉小学校

経済建設委員会報告

委員長：水谷 正邦

主な審査内容

工事請負契約の締結について（総合体育館大規模改修（12期）建築工事）

Q 他の工事でアスベストが発見されているが、アスベストの調査等はこの金額の中に含まれているのか。

A アスベストの含有調査とその撤去、処分費をあらかじめ、今回の工事費に計上してあります。

Q アスベストが発見されたら工事日程や施工方法に影響が出ると思うが、対応策は検討しているか。

A 今回の工事でアスベストが発見された場合においても、含まれている可能性がある建材についての対応は、考慮していますので、計画に問題ないと考えています。

Q アスベストの検査というのは最初に行うのか。

A 事前に調査する必要があります。

Q アスベストの基準が最近変わったということだが、かなり厳しくなってきたということか。

A 大気汚染防止法の改正があり、従前は、吹付石綿と石綿含有断熱材等が

規制対象でしたが、全ての石綿含有建材への規制拡大や都道府県への事前調査結果報告の義務付け等の石綿の飛散を防止するための対策が強化されました。



◎体育館大規模改修工事

委員会活動報告

年間調査活動テーマ

「市内への企業誘致について」

- ・八和田山地区工業団地開発
- ・先端産業の誘致
- ・SDGsの視点を取り入れた企業誘致

3項目について、現在調査研究中です。

議会運営委員会報告

議会運営委員会

委員長：阿部 憲明

令和3年度議会運営委員会では、年間目標を「時代に即した議会の環境整備」と決定しました。これからの議会のあるべき姿を追求しながら、市民の皆様から親しまれる議会を目指して、年間活動スケジュールに基づき、調査・研究していきます。

年間の主要調査テーマは以下の4点です。

1. 「議会基本条例」の見直し

議会運営の基本事項を定めた「議会基本条例」に基づいて、円滑な議会活動が行われているかを確認しながら、4年に一度の見直し規定に基づいて検証しています。

2. 本会議の在り方

本会議の在り方について、様々な懸案事項が委員から出されています。例えば、傍聴者や登壇者が聞きやすく、伝えやすい方法などを検討しています。

3. 議会運営に関する申し合わせ事項の見直し

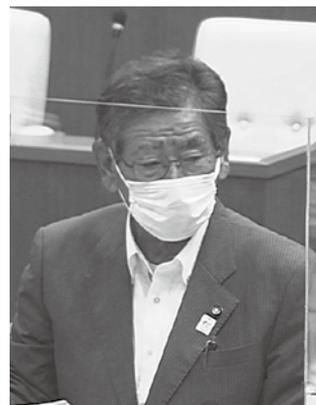
円滑な議会運営のため、各会派と連携を図りながら、見直しを進めています。

4. 市民アンケート結果の検証

昨年度実施したアンケートで市民の皆様からいただいたご意見をフォローするとともに、質問内容やアンケートの発信の仕方等を検討し、次回アンケートを実施する際に役立てるよう取り組んでいきます。



映像はこちら



令和2年度決算と財政運営

Q 一般会計決算の概要は。

A 歳入決算額は、350億2千万円、歳出決算額は316億9千万円で過去最高の決算額になりました。

その要因としては、国民1人10万円を給付した特別給付金事業により国庫補助金が増になりました。また、税法改正により法人市民税が減少しましたが、歳出において三好ヶ丘駅周辺整備事業やサンアート大規模改修、GIGAスクール整備など、順調に推進することができました。

Q 新型コロナウイルス感染症の決算への影響は。

A 感染症対策に伴う、公共施設の閉館、イベントの中止など、様々な影響がありました。特に市民病院事業会計においては、受診控えなどによる影響で患者数が減少し、前年度

比2億4千万円の収入減になりました。この減収については、一般会計からの補填金で対応しました。

Q 基金残高と公債費の比率決算が示す財政の健全性は。

A 市の貯金にあたる基金の残高は、令和2年度末で総額205億7700万円です。一方、市の借金に相当する市債の残高は60億6700万円です。経常収支比率等の指標は適正数値を示しており、健全財政を維持しています。

カヌー競技場の整備と国際・全国大会の誘致

Q 三好池カヌー競技場の整備は。

A 本提防の耐震工事に伴い撤去させていた三好池カヌー競技場は、令和4年の2月から3月の工期で、再整備の準備を進めています。

Q 競技場完成に伴いアジア大会やインターハイの誘致は。

A 2026年愛知・名古屋でアジア競技大会が計画されており、開催準備が進んでいます。アジア大会には千メートルの種目があること、その他、国際大会の開催には多くの課題や組織委員会へ職員を派遣するな

どの問題があり、費用対効果を考慮すると現段階では難しいと思います。インターハイについては、日本カヌー連盟の規約に定めるコース整備、公認を受けることが必要となります。全国高体連や日本カヌー連盟、愛知県カヌー協会との調整が必要であると考えています。



◎三好ヶ丘駅前の周辺整備

市長公約

Q 8政策30施策の達成率は。

A 「みんなで築きあげる成熟したまちづくり」を目指す都市像に掲げ、8政策30施策、230の事業を展開し、行政を推進してきました。各事業を検証したところ達成率は

現段階で96%で、概ね達成できたものと思っています。

Q 目指す都市像「成熟したまちづくり」の実現は。

A 2期目の公約として、目指す都市像とした「成熟したまち」とは、市民の誰もが住みよさを実感でき、訪れた人には、再びここを訪れたいと思うようなまちづくりです。実現に対する評価を下されるのは、市民をはじめ市を訪れた方、議員の皆様と思っています。

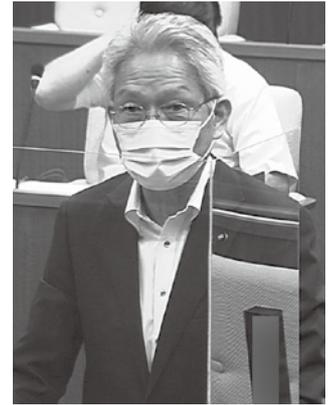
全力をあげてまちづくりに取り組んできました。やり残したことを強いてあげれば、「みよし市版循環共生圏」の実現や、デジタル化の推進などが、今後の課題であると考えます。



◎秋の味覚 (みよし特産の柿)



映像は
こちら



「コロナウイルス感染症と市民病院」

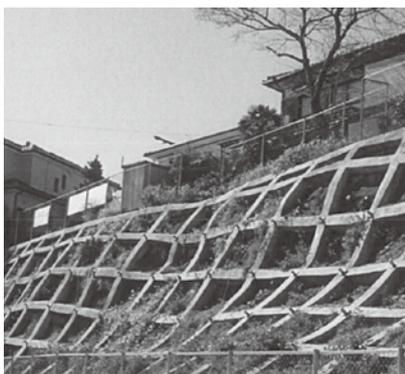
- Q 本市の感染者数はどうですか。
- A 9月12日現在の累計数は、642人です。
- Q 本市における自宅療養者の世帯数と人数はどのようか。
- A 保健所に問い合わせましたが、世帯数や人数は伝えられないとの回答でした。感染状況から自宅療養者が相当数いると想定されます。
- Q 感染者への対応はどのようか。
- A 県は、医師の判断により保健所が入院、療養施設入所、自宅療養に分け、対応しています。入所及び自宅療養者は、毎日看護師が健康観察を実施し、自宅療養者には配食サービスも実施しています。



◎市民病院

- Q ウイルス検査体制はどのようか。
- A 県指定の診療・検査医療機関は1660、豊田加茂医師会管内では90です。
- Q 検査の問い合わせはどのようか。
- A 8月以降、月十数件の問い合わせがあり、市民病院及び公表されている検査機関等を案内しています。
- Q 市民病院の感染症への対応はどのようか。
- A 感染防止対策を徹底しつつ、感染が疑われる患者の外来診療、抗原検査やPCR検査、市民やかかりつけ患者へのワクチン接種、保健所から依頼された中等症までの患者の入院受け入れ等を行っています。
- Q 感染者の入院状況はどのようか。
- A 9月9日までに、実人数で68人、

- 入院延べ日数は646日です。
- Q ウイルス検査体制はどのようか。
- A 検査機器の購入や検査室の整備を行い、体制を整えています。
- Q PCR検査の能力はどのようか。
- A 抗原検査とPCR検査あわせて1日30件程度です。
- Q 検査の実施状況はどのようか。
- A 昨年3月から本年9月9日まで、抗原検査1251件、PCR検査882件です。
- Q 自宅療養者への訪問診療の可能性はどのようか。
- A 市民病院は、医師会及びみよし市と協力して、自宅療養者の不安解消を図り、重症化を早期に把握するため、医療提供と支援を行います。市は、希望者に健康相談を行い、必要な場合は医師による電話相談・診療に繋がります。市民病院ではハイリスク患者に抗体カクテル療法を、また緊急的に酸素療法を開始します。県の医療逼迫状態が解消するまで、訪問診療を行わなくても良いように、自宅療養者への早期支援、ハイリスク患者への早期治療及び重症化時の治療を行います。
- Q 土砂災害の発生はどのようか。



◎防災工事 (砲録山)

- A 市では、人的被害、家屋被害は発生しておりませんが、東海豪雨の際に、土砂が民家の敷地内に流入する事例がありました。
- Q 土砂災害特別警戒区域の指定箇所数はどのようか。
- A 平成27年11月27日時点で急傾斜地崩壊危険箇所が17箇所と土石流危険渓流が4渓流あります。
- Q 指定区域の改良等対策はどのようか。
- A 崩壊のおそれの高い明知町砲録山区域と福谷町市場区域の2箇所で愛知県が事業に着手し、砲録山区域は平成26年度に完了し、平成29年3月28日に土砂災害特別警戒区域が解除されました。市は事業費の1割を負担しています。今後も県へ事業要望をしております。



映像はこちら



新型コロナウイルス感染の対応

Q 本市の公共施設や福祉施設等への感染防止対策のサポート内容は。

A 各施設へマスク、消毒液等の衛生用品を配布するとともに、介護サービス事業所が行う衛生用品の購入等の感染症対策にかかる経費に対し、補助金を交付しました。また、非接触型体温計及びオゾン発生器、空気清浄機等を設置しました。

Q 感染拡大防止には基本に徹することを求められるが本市の考えは。

A 市としては、密閉、密集、密接の三つの密の回避、不要不急の外出自粛、マスクの着用と手洗い・消毒や咳エチケットなどの基本的な感染防止対策を心がけていただくよう、広報やホームページ等で啓発します。また、早期にワクチン接種が進むよう、取り組んでいきます。



◎ワクチン接種の勧奨

Q 自宅療養者が増える中で、行政の医療提供や生活支援は。

A 自宅療養者の食事の支援は県が行いますが、支援が始まるまでの間は、市が配食サービスを行います。医療提供については、医療機関と連携を取りながら、健康相談への対応を行っていきます。

Q 夏休み明けの小中学校での新型コロナウイルス感染防止は。

A 感染防止の基本を徹底します。また、宿泊行事、運動会、部活動の大会等については、延期または中止の措置をとり、緊急事態宣言下は部活動を中止とします。無理をして登校しないこと等、協力を依頼します。

す。

本市のワクチン接種の取組み

Q 若い人へのワクチン接種の誘導が必要になるが手立ては。

A 市内3箇所の商業施設において、2千枚のチラシ等を配布し、啓発活動を実施しました。さらに、啓発を目的に市内の商業施設や駅等で電子看板や屋内放送の利用、大学へ訪問するなど、検討してまいります。

Q ワクチン接種の目標とスケジュールは。

A 目標接種率は高齢者85%、高齢者以外70%にしています。国からのワクチンの供給の数量や時期に合わせて、医師会と調整しながら、速やかに希望する全ての市民への接種を進めてまいります。

コロナ禍の生活困窮者支援

Q 女性相談窓口の整備状況は。

A 「くらし・はたらく相談センター」には女性専用窓口はありませんが、女性の相談員を配置して対応しています。令和2年度の相談件数は延べ1500件で、女性の相談件数は延べ507件で約33.8%となつ

ています。

Q 生活の自立支援には、再就職のサポートが重要と考えるが取組みは。

A 困窮者の状況に合わせた生活支援、住まいの支援、就労支援等を総合的に支援してまいります。

Q 無料で職業訓練を受けることのできる「求職者支援制度」の内容は。

A 毎月10万円の給付を受けながら職業訓練によるスキルアップを通じて、早期就職を目指すための国の制度を後押ししています。

Q 国はアウトリーチ支援員の支援策を強化しているが、その内容は。

A 本市では、コロナ禍で相談員を1名増員しました。また、アウトリーチ支援員の加配はしていませんが、通常時から相談員が訪問相談を行い、アウトリーチを実施しています。



◎無料相談窓口の開設



映像は
こちら



みよし市地球温暖化対策実行計画

Q コロナの影響を含む社会経済の動向が、気候変動対策に対してどのように作用すると考えるか。また、みよし市地球温暖化対策実行計画への追加や変更は必要か。

A 今後、国の気候変動対策に関する具体的な計画が公表される予定ですので、国の動向を注視し、あわせて本市で実施する再生可能エネルギー等賦存量調査の結果やゼロカーボンシティ推進検討会の御意見をいただきながら、地球温暖化対策実行計画の見直しや新たな施策の追加を実施してまいりたいと考えています。

カーボンニュートラルの取組み

Q カーボンニュートラルの技術革新を進める市内企業や産業転換をする企業への支援をどう考えているか。

A カーボンニュートラルに向けた自動車の電動化への転換が進められており市内の中小企業の経営にも少なからず影響が出ることが予想され、製造業における技術や製造物への変化に乗り遅れると、企業の雇用の維持や経営の存続に大きな影響をもたらすことが考えられ、本市としても危惧するところです。

自動車関連企業を始め、企業への支援は今後の税収をはじめとする市政運営においても大変重要であることから、工業経済会やみよし商工会と連携を図りながら、例えば商工業活性化補助金へのメニュー化など、カーボンニュートラルに向けた企業支援を検討します。



◎カーボンニュートラルのイメージ

Q 住宅・建築物の省エネ対策を強化し断熱改修や省エネ設備の導入時、市民に対し積極的に補助支援してはどうか。

A エコエネルギー促進事業補助金の内容については、全庁的に実施する補助金の見直しの時期に合わせて検討します。

次世代自動車の充電インフラ整備

Q 国・県の充電インフラ整備の考え方はどのようか。

A 国は、充電インフラを15万基設置し、電動車を遅くとも2030年までにガソリン車並みの利便性を実現することを目指としています。愛知県は、「あいち自動車ゼロエミッション化加速プラン」車両の普及を支えるインフラ（充電インフラ、水素ステーション）整備の拡充をすることとしています。

Q まずは不特定多数の方が立ち寄るサンライブ・サンアート・市民病院等の公共施設には優先的に設置するべきだと考えるがどのようか。

A 今後加速化することが見込まれる電気自動車等の普及のためには、充電インフラの整備が必要不可欠と

考えています。電気自動車等の普及促進の一助となる充電インフラの整備を検討します。

Q ソーラー発電等再生可能エネルギーと蓄電池を利用しグリーンエネルギーで充電できるよう検討してはどうか。

A 今回の提案いただきました太陽光発電などの再生可能エネルギーと蓄電池を併用することは、CO₂排出量削減にとって重要であると考えます。今後の充電インフラの整備時には、再生可能エネルギーと蓄電池の併用も併せて検討します。



◎ PHV・EV 充電インフラ (おかよし交流センター)



映像はこちら



SDGsへの市の取組み

Q SDGsの17の目標は「誰一人取り残さない」社会づくりのための国際目標である。市に「SDGs未来越都市」を目指す気はあるか。

A SDGsへの先進的な取組みを市内外にアピールできることから選定されている自治体の取組み内容を研究、検討していきます。

Q 温室効果ガスの削減目標が大幅に見直されそうだが、市民への啓発方法は。

A 事業所や市民の皆様のご理解・ご協力が必要で、市では「エコエネルギー促進補助金」の制度を設けています。より一層この制度を認識し活用していただくことが重要であると考えています。

現在のエコエネルギー促進事業補助金の補助対象項目の拡大や補助金



◎ SDGs 「誰一人取り残さない社会づくり」

の増額などにつきましては他市町の状況などを調査し、補助金の見直し時期に検討します。

Q 避難所や避難場所など市の施設に蓄電池付きのソーラー電源を設置する考えはないか。

A SDGsの観点から蓄電池付き電源は有効であると考えています。こうしたことから避難所など公共施設につきましては大規模改修時に設置の必要性について検討していきます。また、中型のソーラー電源の整備は避難所の電源確保として必要性を検討していきます。

Q 石油製品からの脱却の必要性もいわれている。市の考えと実績は。

A 本市では環境に配慮した物品調達「グリーン購入」を実施しています。再生プラスチックや紙製品を含めた実績は令和元年度で90・04%となっています。

Q 尾三衛生組合でも取組みは必要であるが、組合での取組みの検討はされているか。

A 今後、尾三衛生組合の施設の建替、又は再延命化を施す計画がありますので、計画策定の際に排熱利用や再生可能エネルギーの活用など、SDGsを念頭に置いた事業の提案をしていきます。

教育現場のSDGsへの取組み

Q 教育現場の取組みの現状は。

A 本市の小中学校では全ての学校で実践に取り組んでいます。中学校の理科、家庭科、社会科「公民」の教科書でもSDGsが取上げられ、様々な教科で学習をおこなっています。

Q この取組みは未来を生きる子ども達に引き継ぐことが重要である。学校では「ESD」(持続可能な社会の創り手)を育む必要がある。そ

の取組み方針はどのようか。

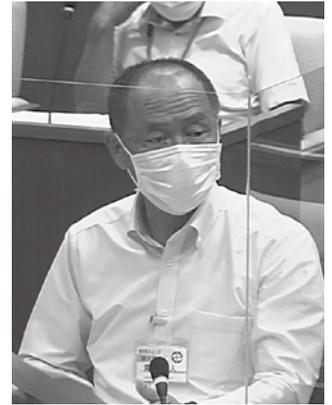
A 学習指導要領の全文及び総則には「ESD」の重要性が掲げられ、各教科、道徳科、領域等においても関連する内容が盛り込まれています。「担い手の育成を目指すESDの充実がSDGs達成の鍵」と示されています。本市においても教育活動をESDの視点で整理し、授業や活動に積極的に取り組んでいきます。



◎ ESD 「持続可能な社会の創り手」



映像は
こちら



通学路の安全確保

Q 6月28日千葉県八街市において下校途中の児童の列にトラックが突っ込み、5名が死傷する痛ましい事故が発生しました。文部科学省、国土交通省及び警察庁の3省庁が連携して対応策を検討し、「通学路における合同点検等実施要領」が発出されました。今回要請された通学路の安全確保の観点はどのようか。

A 今回の事故に鑑み、危険箇所を取りまとめに当たっては、見通しのよい道路や幹線道路の抜け道になっている道路など車の速度が上がりやすい箇所、大型車の進入が多い箇所。過去に事故に至らなくても、ヒヤリハットの事例があった箇所。保護者、見守り活動者、地域住民等から改善要請があった箇所などが、新たな観点として示されています。

Q 合同点検の実施について対象は、これまでの点検箇所に加え、新しい観点で、点検実施するののか。対策も含め実施期間はどのようか。

A 指定通学路を対象として実施します。新たに国から要請された3つの観点と従来の6つの観点を合わせた点検を実施します。国による「通学路における合同点検等実施要領」には合同点検の実施及び対策必要箇所の抽出については、9月末を目途にと記載されています。本市においても夏休み期間中に実施します。また、対策案の検討については10月末を目途に実施します。

Q 対策の実施に当たっては、防犯・防災等の側面にも留意することになっているがどのようか。既に、これまでも防犯上抑止効果の高い防犯カメラの設置要望が出ている。本市には通学路に防犯カメラを設置できる「しくみ」がありません。この時こそ、設置を検討することができる「しくみ」を作ることが必要と思われま。市の考えは。

A 通学路合同点検の実施にあたり、各小学校からは通学路の交通安全だけではなく、防犯・防災上の観点も

踏まえた上で危険箇所等を報告していただくこととなっています。通学路の防犯カメラ設置については、通学路合同点検において各学校から提出された防犯カメラの設置要望を踏まえ、現在実施している通学路合同点検の仕組みを活用し、対応したいと考えています。



◎市が設置の防犯カメラ

医療的ケア児の支援

Q たんの吸引や人工呼吸器などが日常的に必要な子どもと、その家族を支援する「医療的ケア児支援法」が9月18日から施行されます。医療的ケア児及びその家族に対する支援、施策はどのようか。保育を行う体制

の充実、教育を行う体制の充実は重要であります。どのようか。

A 保育を行う体制の充実については、保育所等を利用して医療的ケア児が適切な医療的ケアその他の支援を受けられるようにするため、保健師、助産師、看護師等の配置その他の必要な措置を講ずるものとしています。教育を行う体制の充実として、学校の設置者は、その設置する学校に在籍する医療的ケア児が保護者の付き添いがなくても適切な医療的ケアその他の支援を受けられるようにするため、看護師等の配置その他の必要な措置を講ずるものとしています。現在本市の小中学校に在籍する5名の医療的ケア児のうち、3名の児童生徒がみよし市の障がい児医療的ケア費の給付事業を利用しています。訪問看護師による医療的ケアを受けており、保護者の負担軽減を図っています。今後も、看護師等の配置の検討を含め、本人や保護者と話し合いを進めながら、より充実した生活を送ることができるよう支援していきます。



映像はこちら

消防団員の処遇改善



全国的に若年層の入団数の減少が問題視されているが、本市の分団と団員数の現状は。

現在の消防団の分団数は地域ごとに設置している13分団に女性消防団、機能分団を加えた15分団です。実団員数は分団員が定数310人に対して239人、女性消防団員が定数50人に対し41人、機能別分団員が定数50人で11人です。

現在行っている本市の消防団員の加入促進策は。

広報みよしへの募集記事の掲載、活動紹介の動画の作成、ツイッターでの情報発信、イベントでの啓発を行っています。加入促進策として消防団応援の店事業、消防団協力事業所等表示制度、大学生等活動認証制度を実施しています。



◎消防団出初・観閲式

消防団条例に定める報酬・費用弁償の支給方法は。

報酬については年額報酬を9月と3月の年2回に分けて団員に直接支給しています。途中退団の場合は日割り計算しての支給となります。費用弁償は災害出勤等の場合は四半期ごと、公務による旅行はそのつど団員に直接支給しています。

消防長官通達による報酬・手当の見直し、条例の改正は。

本年8月に消防庁より消防団員の報酬・手当等の基準が示され年額報酬は一般団員が3万6500円、出勤報酬を1日あたり8千円を標準とすることが示されました。基準の

土地区画整理

適用は令和4年4月1日とされており、条例改正案を12月議会に提出できよう検討しています。

平成24年に始まった三好中部特定土地区画整理組合による区画整理事業と市事業の進捗状況は。

市事業の執行状況は、都市計画道路「青木線」はすでに完了し、都市計画道路「平池天王台線」は一部整備部分は供用を開始しており、全線は令和3年度末に工事完了する予定です。区内を流れる準用河川「砂後川」は令和元年に河川改修を完了しており下水道の整備は令和2年度に完了しています。都市計画公園はすでに三好中部1号公園が供用済で、2号公園も本年度末までには完了する予定です。組合事業については完了年度を1年延伸し、組合事業の完了は、令和4年度となると組合から聞いています。

今後の区画整理事業による街づくりの考えは。

三好中部特定都市区画整理事業地の西エリアが区画整理促進区域に指定されていますが、現状は多くの

住宅が建っており事業化が難しい状況となっています。

都市計画道路東郷三好線

都市計画道路「平池天王台線」への接続は。

都市計画道路「平池天王台線」と都市計画道路「東郷三好線」の接続は、本年度、交差点部分の暫定工事を行い、東郷三好線の東郷町までの道路築造を行います。両道路の交差点部は曲線部となり、平池地区からの道路がとりつく形状となります。東郷町地内の未整備箇所は本市の工事に合わせて施行していただくよう調整しており、令和4年3月に開通予定です。



◎都市計画道路「平池天王台線」



映像は
こちら



監査

Q 監査における意見や指摘事項に対し、措置等の状況を一覧表などの形式で公表すべきと考えるが見解は。

A 指摘事項については、監査の結果に係る改善措置状況一覧表を作成し、公表することになります。指導事項や意見については、近隣市町の状況を確認した上で対応を検討します。

Q 内部統制に関する方針の策定について、市の見解は。

A 内部統制に関する方針の策定は、都道府県及び政令市は「義務」、本市を含むその他の市町村は「努力義務」となっています。内部統制の体制整備の必要性は十分認識していますので、愛知県等における方針策定や運用状況を把握し、国からの情報提供の内容を踏まえつつ、本市の組

学校教育

組織規模や特性に合った内部統制の方針等を研究するとともに、市民の皆様から信頼される市政運営の確保に努めていきます。

Q 人権教育やジェンダー、LGBTQなど、性の多様性に関する教育は、どのように行われているか。

A 「児童生徒一人一人を大切にす」という観点で、互いの違いを学びに生かし、尊重し合いながら学びを深める教育活動を展開しています。ジェンダーやLGBTQに関しては、教職員が日常の教育活動の中で、人権教育を実践できる資質と能力を身に付けるための研修を進めています。

Q 学校女子トイレなどへの、生理用品の設置状況は。

A 本市の小中学校では、保健室に生理用品が常備しており、養護教諭が中心となって対応しています。

Q トイレに設置してはどうか。

A 現状トイレに設置する考えはありませんが、学校と情報交換しながら、柔軟に対応していきます。

Q タブレットの自宅活用は、学校で活用していることを家庭



全ての公立小学校と中学校のトイレに設置
◎東郷町の学校トイレ

でもできるようにすることを目標としています。9月からは、段階的に持ち帰りを増やしていきたい、教職員、子ども、保護者が学習用タブレットでできることを確認・検証していきます。

Q 連絡帳アプリ導入の考えは。

A 中部電力の絆システムを活用したメール配信を実施しています。本年度、「欠席連絡機能」が追加されたので、有効活用していく予定です。

Q 絆システムは校務支援システムと連動していないので、連動したアプリを導入しては。

A 連動したシステム等があれば、検討したいと思います。

Q 体験学習やキャリア教育の現状と推進の考えは。

A 体験活動は重要と考えています。

ヒト・モノや実社会に実際に触れ、関わり合う「直接体験」を重視して教育活動に取り組んでいます。キャリア教育についても、職業人や地域の方など、多様な人とのふれあいにより、生き方や考え方を学ぶ機会を設定しようと努めています。

Q 給食費の振替口座の指定は。

A 北部・三好丘・緑丘・黒笹の各小学校及び北中・三好丘中学校は、豊田信用金庫、中部・南部・天王・三吉の各小学校及び三好中・南中学校は、あいち豊田農業協同組合です。

Q 各学校なぜ一社指定なのか。

A □座情報や集金データの作成が多種にわたり学校の事務処理上の負担が大きいことや、複数の金融機関から集金を行うと手数料が高額になることから、指定するに至りました。

Q 給食費公会計化に対する考えは。

A 公会計制度の採用は実施済ですが、給食費の徴収・管理業務は、学校が行っています。全国的にも給食費の徴収・管理業務を自治体に移行した例が少ないことから、現在は、実施の効果及び必要な業務や人員について、調査研究を行っている段階です。



映像はこちら



本市の平和教育の取組み

Q 中学生平和学習広島派遣事業が2年連続で中止になりました。平和教育として代替案の考えは。

A 中学生平和学習広島派遣事業の代替案はありません。ただ、平和教育は大切な内容であり、毎年小学6年生の社会科学や中学校社会科の歴史分野で戦争について学ぶ際に、平和



◎原爆パネル

について考えています。

Q 原爆パネルや原爆の絵の写真購入の考えは。

A 購入の予定はありませんが、平和に関する図書の貸し出しを行っている団体もあると聞いています。今後、パネル等を借りて展示するなど平和推進事業を研究して行きたいと考えています。

Q 大覚寺においてある梵鐘を教育資料にしては。

A 大覚寺の梵鐘「不鳴の鐘」は、戦時中に金属回収令が公布されたのを受けて供出された金属類に寺院の梵鐘までも含まれていたことを示す大切な資料です。

高齢者社会についての考え

Q 「補足給付」の内容と本年8月からの変更点は。

A 低所得の人が特別養護老人ホームなどの介護保険施設サービスや短期入所サービスを利用する際の食費と居住費の負担を軽減するため、所得と預貯金等の資産の状況に応じた負担限度額を超えた負担について、特定入所者介護サービス費として支給するものです。

本年8月から、在宅で暮らす人の食費、居住費の公平性や、負担能力に応じた負担を図る観点から、一定額以上の収入や預貯金等がある人について、食事負担の見直しが行われました。

施設入所者では1日710円引き上げられ、月2万1300円の負担増になります。ショートステイ(短期入所者)利用者は、年金額によって、月6千円から2万円の負担増になります。

Q 「補足給付」の対象者の人数と低所得者への支援は。

A 生活保護受給者の第1段階は10人、世帯全員が非課税の第2段階は

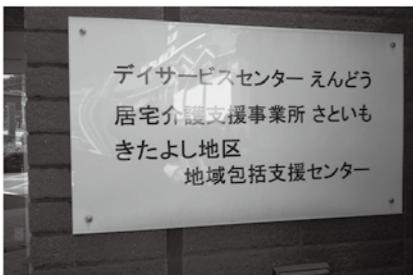
27人、第3段階は30人、第4段階は50人です。

介護保険サービス利用支援として、社会福祉法人利用者負担軽減制度事業費補助事業を行っています。

Q 介護者の課題と支援は。

A 介護者は女性が65・3%で、60歳以上で64・1%占め高齢となっています。不安に感じる介護は認知症への対応28%、入浴・洗身25%、夜間の排泄22%、食事の準備16%、掃除、洗濯、買い物等の家事14%で、訪問入浴介護など必要な介護保険サービスの提供、家事などの生活援助に対する支援が課題としています。

外出支援は要介護者・要支援者に対し、第8期高齢者福祉計画及び介護保険計画の中で実施時期を検討していきます。



◎地域包括支援センター

特別委員会活動報告

議会 ICT 推進 特別委員会

委員長：眞子 伸生

6月以降、毎月1回協議会を開催し、検討を重ねています。本年度の検討テーマを、1タブレット端末の活用向上、2議会ICT環境の見直し、としました。1では①オンライン会議の導入②災害時の情報発信、2では①次期端末の検討②議員のICTリテラシーの向上について検討します。

12月に「議員のICTリテラシーの向上」のため、会議システムについて研修会を開催します。今後も計画的に開催し、議員のICT能力の向上に努めます。



◎タブレット操作研修

議会 広報 広聴 特別委員会

委員長：増岡 義弘

今年度の委員会の大きな目標として「議会報告会、市民との意見交換会」の開催があります。コロナ禍の影響で市民の皆様との対面での開催については、残念ですが難しいと考えています。そこで、委員会では、みよし市議会ホームページでの映像配信により、議会の審議内容等を報告できないか協議しています。具体的には、9月議会予算決算委員会各分科会での令和2年度決算認定について報告できるよう準備を進めております。

今回の「きずな」から各議員の一般質問の映像へ直接リンクする二次元コードを掲載しています。是非ご覧ください。

次回定例会のご案内

令和3年第4回定例会の予定は次のとおりです。

会期	12月10日(金)～12月24日(金)
一般質問	12月13日(月)～12月14日(火)
議案質疑	12月15日(水)

〔委員会〕

予算決算委員会	12月15日(水)
総務協働委員会・分科会	12月16日(木)
文教厚生委員会・分科会	12月17日(金)
経済建設委員会・分科会	12月20日(月)
予算決算委員会	12月22日(水)

議会を傍聴してみませんか
 ・本会議場は7階
 ・委員会会場は6階
 新型コロナウイルス感染症対策のため変更の場合もあります。

編集後記

今号から、議会広報誌「きずな」の改革に取り組んでいます。第一弾として各議員の一般質問の頁を半頁から1頁としました。紙面の都合で今まで伝えきれなかったことや、項目を増やすことで多くの情報をお伝えできると考えています。感想をお聞かせいただければ幸いです。

愛知県に発出されました新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ対策が必要なことには変わりありません。皆様のご協力をお願いします。

議会広報広聴特別委員会委員一同



〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50 TEL(0561)32-2111(代) FAX(0561)34-4549
 みよし市議会ホームページアドレス <http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/>
 (市ホームページから市議会の欄をクリックしてください。)



見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。